



大井町上本町  
ふるやま さなみ  
古山 沙奈美さん (42歳)

□プロフィール

幼少期に水泳を習っており、30代では競技に出場したこともある。11月から「鍼灸と食養生カフェ」を開業し、ホームページや看板、店舗内装などを、自らデザインする。



▲中津川市のプールで練習をする

本年10月28日から30日にかけて、鹿児島県鹿児島市で特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催された。この大会の25歳平泳ぎと背泳ぎで優勝したのが古山沙奈美さんだ。

古山さんは、脳や脊髄を浮かべている脳脊髄液が減って目まいや吐き気、倦怠感などの症状が出る「脳脊髄液減少症」という病を患っている。4年前、美容サロンの経営などで多忙だった時に発症した。さまざまな病院を受診するも病名は分からず、会話も難しくなり、ついには寝たきりに。身体の機能や今まで築いてきた能力、キャリアなどが失われて絶望した。しかし「失ったものを数えるのではなく、今自分にあるものは何かを考えた」と当時を振り返る。

病名が判明し治療を始める、両杖で10分程は歩けるようになった。そんな時、ふと水に入りたくなりプールに連れて行ってもらった。歩くことは難しいのに水に浮

今でも「水泳」を生かして  
障害者の国体、水泳競技で優勝

かぶことができ、自由に動けることがうれしかった。それからは、リハビリ代わりにプールに通うようになった。症状は緩やかに回復し、杖一本で歩けるようになった。「一度寝たきりになると、治療しても自分のように動けるようになることは異例らしい。失ったものに囚われるのではなく、今あるものに感謝して前向きでいることが回復につながった」と話す。

大会に出場する程になり令和5年5月、県パラスポーツ大会春大会の25歳自由形と背泳ぎで大会新記録を出して優勝。全国大会でも大会新記録を打ち出して優勝した。現在は、薬の服用を続けて週2日ほど泳いでいる。11月には、夫と共に鍼灸と食養生カフェをオープンさせて社会復帰しつつある。「支えてくれた周りの人には感謝ばかり。自分の経験や病気のことを広めることで、同じ症状で悩んでいる人の治療のきっかけになれば」と優しく微笑んだ。



その他の話題もウェブサイトに満載

11/11・15

飯地小学校と長島小学校で  
創立150周年を祝う



飯地小学校と長島小学校で、創立150周年記念が行われました。11日、飯地小学校(写真上)では、地域の人を招いて学校の歴史を映像で上映しました。15日、長島小学校(写真下)では、バルーンリリースを開催。将来の夢などを書いた紙を風船に付けて飛ばしました。

11/7

SL復元検討委員会を設立  
復元可否の調査を開始



明知鉄道(株)が保有するSL(蒸気機関車)を復元し観光資源として活用するため、SL復元検討委員会が設立されました。(一社)市観光協会長や恵那商工会議所などで組織。今後は取り組み体制の整理や費用の再確認を行い、令和6年度末までに復元の可否を判断します。

11/17

4人で協力して初期消火  
消防協力者に感謝状を贈呈



▲左から小池さん、大塚さん、伊藤さん、佐々木さん  
長島町の伊藤正吾さんと、大井町の小池功一さん、大塚晃徳さん、佐々木翔平さんに感謝状が贈られました。4人は9月24日、みのじのみのり祭の会場設営中、出火した家に住む女性に助けを求められ出火を確認。4人で協力して消火活動を行い、火を消し止めました。

11/11

未来を担う人へ  
産業EXPOを開催



恵那産業EXPO2023が市民会館周辺で開催されました。今回は中高生をターゲットにした職業体験などをメインに、50以上のブースが出店。恵那高等学校2年生の山本悠太さんは「恵那にたくさんの職種があることが分かって良かった」と話しました。

11/25-26

食べて学んで体験する2日間  
発酵食品サミットを開催



第13回全国発酵食品サミット in えなが恵那文化センターで開催されました。講演会やマルシェなど、2日間で1万8千人が発酵食品の魅力に触れました。恵那農業高校生が教えるパン作り講座では、一緒に生地を伸ばしたり丸めたりして3種類のおいしいパンを作りました。

11/20

県畜産共進会の種牛の部で  
特別賞を受賞



明智町で和牛繁殖を営む山内章司さんの「ぼたん号」が、第22回県畜産共進会の種牛の部で特別賞「乳器賞」を受賞しました。東濃地区で唯一、本市では初の入賞。山内さんは「皆さんのおかげで受賞をすることができました」と喜びを語りました。